

立川

立川と語ろう 立川に生きよう

January 2025

Écoutez Bien Vol.41 No.478

1

ふるさと納税で社会貢献





睦乃家 二代目鉄五郎



焼き鳥 盛り合わせは5種になります。つくねの食感がいいです。

寒〜い夜、木の温もりと電球が迎えてくれる

温かいものが恋しい季節になりました

おでんもいいなあ、魚の煮つけも美味しそう

白子も美味しい季節だし、でもやっぱり焼き鳥は外せない

きんきは美味しい魚なんです。それを甘辛に煮つけると、お酒の進むこと。

煮つけもさることながら、やっぱりお刺身はいい。

タコがまた冬場は美味しいんです。

白子ボン酢も濃厚で味わい深い。白子は天ぷらもいいし、焼きも捨てがたい。

楽しめる食材です。インパクトある「ごぼうのフリット」はおススメ。軽い塩味が

スナックみたいで、サクサク、サクサク、手が止まらない。

宴会シーズン、2階の個室で楽しむのもありますね。



刺身盛り合わせ



白子ボン酢



ごぼうのフリット



キンキの煮付け

睦乃家(ぼくんち) 二代目鉄五郎

立川市曙町1丁目23番10号

TEL 042-527-6776

定休日 日曜日(月に1回だけ、日月休みがあります)

営業時間 17:00~23:00 (L.O 22:00)

年末年始のお休みは12月29日~1月5日まで

E-mail nidaime-tetsugorou@movie.ocn.ne.jp

ホームページ <https://bokunchi.jp/>

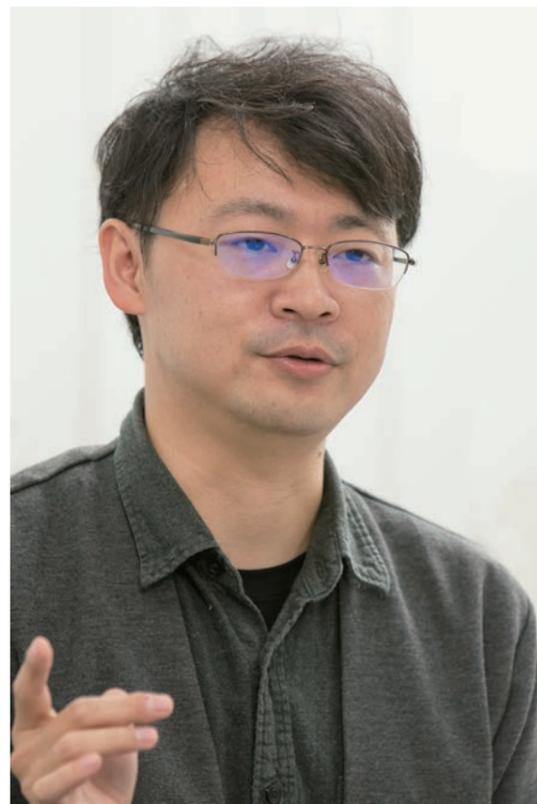
夜のユースセンター

認定特定非営利活動法人 育て上げネット

自分を追い詰めないで
家にいたくないとき、一人になりたくないとき、
夕食あります、ゲームあります、無料です。
入退場自由な居場所

——20年だそうですね。今では活動内容も充実というか、幅広いというか。

山崎 私自身も最近よくわからなくなって、「若者支援の百貨店」とたとえることがあります。法人としては立川を拠点に2004年から活動して、対象にしているのは社会的孤立と若年無業、だいたい15歳から39歳までの



山崎 梓さん

育て上げネット プロジェクトサポートオフィス
広報・寄付・DX担当
プロジェクトマネージャー

「若者」と言われる人たちです。その中に「ひきこもり」とか「ニート」「ヤングケアラー」と言われる人たちがいます。そういう人たち全部合わせると200万人くらい、それは若者の17人に1人ということになります。その人に合った生き方や働き方を実現する支援をしています。仕事に就くということが1つの目標になっていますが、

そうではなく、繋がりを求めている方とかもいらっしゃるんで、センターを開設しています。若者支援だけでなく、親御さんの支援もさせていただいていますし。もっと手前の小中高生くらいの子もたちとも接していますし。最近では就職氷河期だった39歳以上の方、ですから、小3くらいから52、3歳くらいの方たちも支援の対象になっていますので、広域の支援を展開している支援団体です。

——しかも立川限定ではないんですね。

山崎 オンラインで相談できるので、北海道から沖縄まで、海外も含めて。親御さんについて海外に行った方の支援などもしているんで、アメリカからの相談とかインドからとか。最近は少年院にも関わらせていただいています。

——今回は夜のユースセンターについてお話をうかがうわけですが、夜のユースセンターと聞いて、夜に居場所が必要なの、誰が使うのと思いました。

阿部 みんながみんな行き場がないわけではないと思います。今回夜のユースセンターを始めたのは、実は僕も当事者だったということもあるんです。僕の場合は家族関係とか雇用関

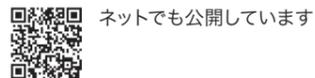
係が複雑で、すごく複雑というわけでもないのですが、でも当時僕は働いていなかった。働いていないという立場で、家に帰ると親からあでもないこうでもないと言われるわけです。それで口論になったりするのですが、でも言われていることはごもっともで、反論できない自分がいたり。

——どんなことを言われるのがいやなんですか。

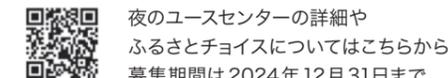
阿部 ここに来ている方たちで見ていると、やっぱり「なんで働かないの」とかシンプルに「早く働け」とか。多少なりとは思っているんですけど、働かないとまずいなとか、何で働けないんだろう、自分は、とか。でも人によっては、経験がないから、そもそも仕事の選び方がわからないし、自信がない。あとは経験に関係なく、足元の家庭環境とか幼少期の家族との関わりの中で成功体験を持ってないで来たとか。

——幼少期の成功体験？

阿部 教育上結構厳しいお宅などで、子どもはそれなりに頑張ってる、例えば80点とった。自分は納得したけれど、親は満点でないと納得せず叱られる。それを言われ続けるというようなことが増えると、やっぱり認めてもらえてないのかなど。赤点でもないのに、頑張ったつもりなのにやっぱり認めてもらえない、そんなことが元々家族の中であったり、家庭だけでなく学校も同様で、身近な大人から投げられる1つひとつの言葉に影響されて自信を失うということがあるようです。自己肯定感が持てず、やったことないのにできるかどうかを心配していたりとか、できる能力があるのにちゃんと社会に通用するのかわからないとか、誰かに評価されるのかわからないとか、褒めてもらえるのかわからないとか、そういう部分の底上げというか、何かしら達成感であったり、身近な人に褒められる、喜んで



ネットでも公開しています



夜のユースセンターの詳細や
ふるさとチョイスについてはこちらから
募集期間は2024年12月31日まで



育て上げネットについてはこちらから



阿部 渉さん

育て上げネット ジョブトレ
夜のユースセンター ケースマネージャー
夜のユースセンター現場リーダー

ないし、何かしらバイトとか学校へ行っているとか、でもそれぞれの場所で繋がりを感じられないと、ここへ来てゆるい友達になったりとか、スタッフと繋がって楽しんでいたりとか。そういうことが求められている部分かなと思います。

——ふるさと納税での資金募集をされているそうですね。

山崎 はい。酒井市長がmanifestoの中にふるさと納税を活用した社会課題へのアプローチを提案されていたので。ふるさと納税の返礼品競争に乗るのではなく、品物の返礼ではなく、若者が孤立しないで社会に

える体験を少しでも積み重ねていってもらえたら、社会の一員になれるのかなど。私はちょっとは人の役にたてたのかしらという気持ちが生まれてくるのかなって思うんです。僕たちのような立ち位置で何か場所を提供できたらいいのかなという発想から、夜の時間帯にも場所を提供してみようと思ったんです。開けてみたら案の定、夜の時間に困っている人多いだろうなどは思っていましたけど。

——そうなんですか。

阿部 単純に居心地がいいから来るとか、働いている方でも、仕事と家との往復だけでは物足りなさを感じるとか、もちろん家に居場所がないとか家に帰りたくないという人もいます。利用者さんは増え続けているので、居心地がいいんでしょね、本当に。

山崎 活動を始めて3年目ですが、昨年の1.5倍くらいのペースで増えています。昨年の利用者数は延べ1000人くらいだったのですが、すでに1500人までいきそうなので。

——毎週、同じ方がいらっしゃるのですか。

山崎 入れ替わる様子もありますが、毎回同じ方がいらしているというのは事実あります。

阿部 毎週土曜日しか開けていないんです。18時から21時という時間制限もかけていますから、完全にひきこもっている子の利用は多く

繋がりがあることが社会全体のリターンとして捉えていただけるように、ガバメントクラウドファンディングの手法になっています。——状況はどうなのでしょう。

山崎 昨年は300万円募集して約360万円の寄付をいただきました。予想より集まったということ、それだけ皆さんが理解してくださったということです。支援してくださった方々は、去年から「トー横」とか「グリ下」、「闇バイト」といったキーワードが話題になったので、そこに対しての不安とか、なんとかしなきゃいけないとか思われて寄付してくださったのが1つと、やはり返礼品競争っておかしいよねと思われた方々が支援してくださったと思っています。——「グリ下」？

山崎 大阪では「グリ下」と言い、道頓堀のグリコサインの下ということなんです。

——ああ、なるほど。立川市民の方で、是非応援したいと市役所まで現金をお持ちになった方もいらっしゃるそうですね。

山崎 ありがたいです。市民の方からの寄付も多く、自分が納める税金をどう使うかを決められることに魅力を感じておられるようです。——世の中は人手が足りないんですけれどね。

山崎 でも、雇用する側に回ると、誰でもいいわけではない。ひきこもり経験があると履歴書

段階で落とされてしまうんです。そもそも、何に応募していいかわからないという段階の人もいます。

阿部 僕の両親なんかもそうでしたけど、毎週日曜日に求人広告をテーブルに置いて、ここから1つ選ばばいいって言ってましたよ。でも多くの企業は履歴書の空白を見て、本人自身のことを見てくれません。だから社会への信頼も自分の自信も失ってしまうんです。そこを私たちは何とかしたい。

山崎 書類審査ではなく、会ってもらって喋って、企業さんにこの子なら大丈夫だと思ってもらう、私たちもこの企業は大丈夫そうだと思います。そういうマッチングのようなことをやっています。利用者の方も、スタッフから紹介される会社なら行ってみるとか、あの人が勤めるなら多少マシな会社なんだろうからとりあえず行ってみるか、ということはありません。

——自分が何をしたいかわかっていない人もいらっしゃるんですね。

阿部 そうですね、何がしたいかわからないから、下手にネットで調べ始めると、ほとんどの仕事はネガティブな情報が書いてあります。調べれば調べるほど、働く場所がなくなるんですよ。IT企業なんて全部ブラックなんでしょって思っているから、もうITは選べない。サービス業もそうですね。飲食はめっちゃめっちゃ働かされて、めっちゃめっちゃおこられるんでしょ、カスハラ受けるんでしょとか。だから若者と会社をひとつずつ繋ぐんです。リアルとネットは違いますから。

——大変なお仕事ですが、今の時代、大事なことでしょね。周囲の理解が必要ですね。理解して、皆さんの支援を支援する。立川市のふるさとチョイスを利用するといいそうですね。

山崎 はい、こちらが寄付先の窓口になります。手渡しをご希望の方は、行政管理局総務課庶務係までお持ちいただくとスムーズだそうです。——12月31日まででそうですね、たくさん集まるといいですね。若い人は私たちみんなの未来です。1人ひとりを大切にしたいですね。



校長先生も 頑張ってます!

立川市立中学校長会研修会

幸町は玉川上水べりのロバハウス
キノコの形の建物に、集まって来たのは校長先生たち
この日は先生たちの研修でした

11月7日。ロバハウスの入口は、慣れないとちょっと怖い階段を下りたところにあります。そこを通過して洞穴のようなドーム型のこじんまりとしたスペースに、長椅子が並んでいました。他にご用がおありになって立川第二中学校の山口聡校長はお休みでしたが、立川第一中学校の飯田芳男校長、三中の今本由美子校長、四中の宮本尚登校長、五中の渋谷里美校長、六中の三浦光義校長、七中の水越伸朗校長、八中の千頭和正校長、九中の敦澤雅規校長、8名がロバの音楽座の音楽に耳を傾けていました。合間のトークは、ロバハウス主宰でロバの音楽座リーダーの松本雅隆さん。

飯田校長は立川が長いのでロバハウスをご存じでしたが、他の校長先生たち、ほとんどご存じなかった様子。松本さんは「なぜロバか」から始まって、創作曲をいくつも演奏してくださいましたが、演奏する度に楽器が違う。渋谷校長、「いくつ楽器を扱えるのですか?」と。ロバの人たち、新聞紙だってペットボトルだって、何だって吹いちゃうし、なんだって弾いちゃう、歌っちゃうし踊っちゃう。実はロバの皆さんは有名人。ロバのファンは全国にいらして、音楽会を開催すると3世代で聴きにいらっやいます。

宮本校長に聞いてみました。どうしてロバハウスを研修の場に?『地域と連携・協働した教育活動の推進』『立川らしさを取り入れた文化的活動の一層の推進』などが本研修会の目的です』と。なるほど、それならロバの音楽座はピッタリですね。立川って、いろいろな方々がいらっやいますが、ロバハウスは建物からして面白い! 中で演奏される音楽もすばらしい。まだご存じない方は、是非一度訪れてみてはいかがでしょうか。クリスマスなんて、本当にすてきな音楽会が催されますよ。ロバの音楽座のホームページからご覧ください。

先生たち、お疲れさまでした。すてきな研修でしたね。



えくてびあんの輪

えくてびあんはリストのお店にあります。
今月は 柴崎町・富士見町・緑町・泉町・西砂町
一番町・上砂町・砂川町のお店です。

- 柴崎町 多摩信用金庫 南口支店 …… 528-2211
- リオネットセンター立川 …… 523-3321
- りそな銀行 立川支店 …… 522-4161
- 立川献血ルーム …… 527-1140
- ほっとすべす 中屋 …… 522-2932
- 立川ワシントンホテル …… 548-3380
- Coffee Shop LARGO …… 525-6704
- のーかー・バザール …… 548-2511
- ジバー・カフェ …… 548-2511
- BAKU BAKU …… 527-2721
- 喫茶 ギャラリー花 …… 524-3668
- 髪職人 YOSHIZAWA …… 522-5593
- 矢沢歯科 …… 525-6600
- キッチンコート立川店 …… 540-1131
- LaLaLa …… 090-2564-3198
- 酒 醒醐 …… 522-4926
- スープ・カフェ なんでもない日 …… 523-5114
- 武本測量 (株) …… 524-7731
- 立川市柴崎市民体育館 …… 523-5770

- 富士見町 (株) 浅見酒店 …… 522-2823
- 西村歯科クリニック …… 519-9501
- 井上レディースクリニック …… 529-0111
- 中華レストラン 東華園 …… 529-0458
- 有料老人ホーム サンビナス立川 …… 527-8866
- うさぎ専門店 ラッキーラビット …… 524-6054
- びーびー K70 …… 525-3623
- (株) ホーミー …… 522-2220
- カフェ・貸しホール ばくだん畑 …… 522-2214
- トロピカル・ジーナ …… 512-7210
- 波多野米店 …… 522-2884
- 立川市社会福祉協議会 …… 529-8323
- 立川市歴史民俗資料館 …… 525-0860
- 乙黒東洋整骨院 …… 523-1859
- インテリア アイアイ …… 522-5972
- 多摩信用金庫 富士見町支店 …… 528-1741
- 酒 ESPOA おぎの …… 522-4500
- (株) 立川印刷所 …… 524-3268
- はじめ治療院 …… 524-7727
- 立川松栄寿司 …… 524-6958
- ふじみ食堂 …… 523-4791

- 緑町 多摩信用金庫 本店 …… 526-7700
- GREEN SPRINGS info …… 524-2222
- Adam's Awesome Pie …… 595-8375
- 国立国語研究所 …… 540-4300
- 国立極地研究所 …… 512-0652
- 南極・北極科学館 …… 512-0910
- 国文学研究資料館 …… 050-5533-2900
- 花みどり文化センター …… 528-1751
- 昭和天皇記念館 …… 540-0429

- 泉町 インヴォラーレ・ルーデンス
- blooming bloomy ちろほーと立川立飛 …… 548-1215
- 海上保安庁海上保安試験研究センター …… 526-5630
- Café はあもにいっか …… 512-7810
- 大和ハウス工業 (株) 東京西支社 …… 525-1821

- 西砂町 砂川庵 甚五郎 …… 531-6788

- 一番町 私立立川ひかり保育園 …… 531-1273

- 上砂町 B3+ギャラリーウェルメイド …… 538-7250
- fresh shop スーパーはしもと …… 536-2331

- 砂川町 ファーマーズセンター みのーれ立川 …… 538-7227
- 陶工房 己流庵 …… 537-6102

jorakugajo

真如苑提供番組「常楽我浄」

スカパー! : 529ch

スカパー!で放送の常楽我浄は
スマアプリア「スカパー!番組表」(無料)で視聴できます。

J:COM 多摩 : 11ch・111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題

掲載しきれなかった写真や動画、
詳しい内容はQRコードからどうぞ



第2回立川文化セミナー開催のお知らせ

宗教情報センターからのお知らせです

今回もまた宗教のおもしろさを語ってもらいます!!

【日時】2025年2月16日(日) 14:30~16:30

【場所】立川商工会議所

【定員】80名(申込多数の場合抽選)

【講師】藤井健志先生(東京学芸大学名誉教授)

【講題】「宗教を考えるための第二歩目〜仏教とお葬式の正体〜」

仏教はお葬式に関係するから縁起が悪いとか、仏教は人の死に関係するからいやだ、という日本人が多いようです。けれどもお葬式をまったくしないお寺も少なくありません。前回の「宗教を考えるための第一歩」に続いて、二歩目は仏教とお葬式をめぐる問題を取り上げ、多くの日本人がもっている狭い仏教イメージを見直していきたいと思います。

詳細は宗教情報センターのホームページ(https://www.circam.jp/)をご覧ください。

【問い合わせ先】

立川文化セミナー事務局

TEL 080-7586-5024(平日10時~18時) E-mail cir-seminar@tts.co.jp

【申し込み】QRコードのリンクページからお願いします。



2024年2月18日「宗教を考えるための第一歩目」の様子

サンサンロードのイルミネーション

今年は温かな色合いのイルミネーションが輝いているサンサンロード。まるで丸の内か日本橋かという装い。題して「星の並木」。点灯式は11月1日、立川出身の歌手で俳優のはいだしょうこさんを迎えて盛大に。道ゆく人たちも一緒に、並木に星のかけらが灯るのを愉しみました。



たくさんの市民の前で一斉にボタンを押すと、
きれいなイルミネーションが



星の並木は、2025年1月13日まで

「ママ★ホリ2024」寄付贈呈式

歌手の中村あゆみさんが、11月1日に立川市役所を訪問。自身がオーガナイズしたコンサート「ママ★ホリ2024」で集まった寄付金を、「フードバンク立川」と「立川市ひとり親家庭福祉会 立川みらい」に贈呈しました。フードバンク立川の代表者の方によれば、この寄付は個人向け食品購入の2か月分に充当できるそうです。ひとり親家庭や子ども食堂などの支援も増加していることから、こうした寄付がとてもありがたいとおっしゃっていました。中村あゆみさんのロック魂が社会貢献につながったことに、この日の贈呈式に参加した皆さんが感動していました。



中村あゆみさんから代表の方々へ



建物の外に列ができています
アニメグッズの物販コーナー

広い夢広場で、 楽市開催

11月9日と10日、楽市が開催されました。「農業祭」「商人祭」「ふれあい祭」の各ゾーンに分かれ、野菜や植木や、お茶やお菓子やら、海外の物品やおいしいものがテントに並びました。目立つのは、アニメの聖地立川らしいコーナー。物販の列が長く続いていました。



武蔵村山ではデエダラまつり

楽市開催と同じ日、武蔵村山市では第16回デエダラまつりが開催されていました。楽市よりコンパクトで、開催内容がひと目でわかるレイアウト。食べ物を買ったら、椅子はないけれど、ちゃんと食べるスペースがあってとてもよくできていました。さすが武蔵村山、みかん狩りができる地です。みかんの品評会が目を引きました。同じように見えるのに、審査員は見てすぐ金賞を決めたそうです。見る人が見ると違うんですね!



みかんの品評会

ROOT LOOP MARKET

11月16日と17日、国営昭和記念公園花みどり文化センターで「自然と人の循環」をテーマに「ROOT LOOP MARKET」が開催されました。脱プラスチック、フードロス削減、環境を思う気持ちなどを共有する20店舗が一堂に。福永紙工さんのワークショップもあり、なんとなくゆったりと居心地のいい空間になっていました。



立川立飛歌舞伎特別公演 開催

11月21日から24日まで、立川ステージガーデンで「立川立飛歌舞伎特別公演」が開催されました。それに先立ち、17日にはサンサンロードで「お練り」が賑やかに。同心會の太鼓や立川お囃子保存会のお囃子に山車、続いて立飛HD村山正道社長、酒井立川市長、川口商工会議所会頭など、お歴々が練り歩き、芸者さんのきれいどころに続いて、歌舞伎役者さんたちが人力車で登場です。日曜日とあって人の多いサンサンロード、偶然通りかかったのに楽しいものが観られたと喜ぶ市民がたくさんいました。



おねりの様子 先導するのは高尾山薬王院の僧侶

真っ白になった 富士山

なかなか雪をかぶらなかつた富士山。立川から見て真っ白になったのは、11月22日。直前に降った雨が雪になっていたようです。これで、富士山が富士山らしくなりました。



表紙

初日の出と残月(立日橋)

2021年元旦の写真です。「元旦の人は神なり仏なり」。誰もがこの朝だけは水平線に昇るお日様を見て、不思議なエネルギーをもらい、心洗われ、清らかになった気がするのでしょう。立日橋にはズラッと人が並んでいます。日の出を見に来た人たちです。西の空には大晦日に昇って来た月が、まだ名残惜しそうに。去年と今年が1枚に収まっている写真です。2019年台風19号で橋桁が折れた日野橋は補強されて、この朝、立日橋以上の人が集まっていた。さて、新しく頑丈そうな仮橋のかかった日野橋。やぐらのような日野橋越しの初日の出、どんな風に立日橋から見えるのでしょうか。

かたこと

◆あつという間に辰年から巳年へ。えくてびあんは令和7年正月号になりました。令和6年は元日から災害や事故が続き、世界の争いは終わることを知らずさらに広がってしまいました。新たな年に希望を繋いでいきましょう◆足下の立川とは言えば、北口の賑わいはもとより、南口もゆっくり歩いてみると興味深いところがたくさんあります。いづれまとめてご紹介したいと思っていますが、例えば、血糖値が気になる方必見のメニューは「北より南」のこの事実! ガッツリや旨いもいいけれど、ヘルシーがこれからのトレンドだとえくてびあんは思います。立川は北と南の特色が異なるから面白い◆岩手県から若葉町へ引っ越して来られた方が「東京は高層ビルばかりだと思っていたのに、岩手とあまり変わらないんだね」と。世田谷の住宅地から立川駅近くに越してこられた方は「田舎だと思っていたのに、立川は都会的ですよご便利」と。そう、立川にはいろいろな面があるのです◆高齢者が集うカフェも南口には多いです。とんがっていたり、オシャレすぎると落ち着かない。でもここならゆっくりお茶が飲める、そんな雰囲気も立川にはあります。でも、共通して言えるのは、どこもかしこも「ご注文はQRで」というところ。これにはみんなついていけないといけませんね。えくてびあんも頑張ろっ! えくてびあんスタッフ一同

えくてびあん ©

1月号 第41巻 通巻478号

令和7年1月1日発行
発行 有限会社えくてびあん
〒190-0023

東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F
TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065

E-mail message@tamatebakonet.jp

URL https://www.tamatebakonet.jp

発行人 黒須 環

企画・編集 えくてびあん編集スタッフ

写真 五来孝平

デザイン 池田隆男 (WATER DESIGN ASSOCIATES)

印刷 ダイオームウラ株式会社・DECK C.C.

無断転載を禁じます。

あの頃の立川

創刊から40年——①9

お正月風景

紀の国屋



カレーハウス砂時計



望仙閣



とんかつ立花屋

北口の変わりように比べると、ほとんど変わっていないように見える南口。でも道沿いの一軒、一軒は時代に連れて移り変わっているようだ。まだお正月風景の特集が組めた平成初期。業態を変えてご商売を続けていたり、廃業されたり、その中から懐かしいいくつかをご紹介します。どこだかわかる方は「立川通」。

(えくてびあんの写真から)

他の写真はこちらで

